

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

鎌倉市子ども・子育てきらきらプラン（以下「本プラン」という。）において、利用者の現在の利用状況と利用希望を踏まえ、計画期間の量の見込み(事業のニーズ量)を設定し、各年度における確保方策（事業の提供体制）の内容と実施時期を定めており、計画最終年度の平成 31 年度までに量の見込みに対する確保方策を整備することとしています。

放課後児童クラブ（子どもの家）

事業の概要	居宅内労働を含む就労などの理由により、保護者が昼間家庭にいない子ども（小学生）に対し、放課後の遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図る事業です。 各小学校区 1 施設、16 施設を公設公営で運営しています。 平成 28 年 4 月、民設民営による放課後児童クラブが 2 施設開所しました。
平成 31 年度の目標値	全市で 1,666 人分の提供体制の確保を目指します。

1 平成 28 年度ニーズ量確保状況等（平成 28 年 7 月 19 日現在）

単位：人

	量の見込み①	実績②	差引き②－①	待機児童数
小学校区／計	1,673	1,660	—	60
第一小学校区	164	129	▲35	19
第二小学校区	71	82	11	
御成小学校区	133	145	12	
稲村ガ崎小学校区	30	61	31	
七里ガ浜小学校区	59	85	26	
腰越小学校区	99	120	21	
西鎌倉小学校区	107	60	▲47	16
深沢小学校区	153	177	22	
富士塚小学校区	77	89	12	
山崎小学校区	122	135	13	5
小坂小学校区	171	142	▲29	8
今泉小学校区	96	70	▲26	
大船小学校区	117	132	15	
玉縄小学校区	149	121	▲28	
植木小学校区	61	59	▲2	7
関谷小学校区	64	53	▲11	5

2 確保方策

小学校区	確保年度	備 考
第一小学校区	平成 28 年度	民間学童 2 施設開所
西鎌倉小学校区	平成 29 年度	学校敷地内に別棟建設 28 年度工事着手予定
小坂小学校区	(平成 29 年度)	検討中
今泉小学校区	平成 29 年度	学校敷地内に別棟建設 28 年度工事着手予定
玉縄小学校区	(平成 29 年度)	公共施設再編計画と合わせて確保予定
植木小学校区	—	検討中
関谷小学校区	(平成 30 年度)	検討中

※ () は、本プランにおける計画年度。

3 子ども会館・子どもの家の運営体制の見直し

子ども・子育て支援新制度の実施により、子どもの家のニーズ量を確保するため、子どもの家が大規模化したことにとまなない、子どもの家の運営体制の見直しが必要です。

各年度 4 月 1 日現在

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
利用定員	690 人	690 人	879 人	929 人	1,106 人
入所児童数	1,014 人	1,093 人	1,139 人	1,222 人	1,406 人
待機児童数	0 人	10 人	50 人	70 人	53 人
職員数*	114 人	118 人	121 人	138 人	151 (27) 人

※28 年度は、市採用職員 151 人に加え、人材派遣 27 人の計 178 人で運営しています。

(1) 指定管理者制度の導入

平成 28 年度、100 人を超えて受入れをしている子どもの家が 7 か所となり、来所児童の確認、職員不足により待機が生じている施設等、子どもの家の運営に課題が生じています。

子どもの家の運営を安定したものとするため、ニーズ量が確保されており、施設整備が済んでいる施設について、平成 29 年度、指定管理者制度の導入を予定しています。

(2) 放課後子ども総合プラン

待機児童対策として有効な学校施設を活用した放課後子供教室と放課後児童クラブを一体型で行う放課後子ども総合プランの実施に向けて、平成 28 年 2 月に教育委員会、学校関係者との検討会を立上げ、毎月 1 回の検討会を開催し、具体的な実施に向けた検討を進めています。